

2019年度第1回オープンスクール 生徒会活動報告書

日時：7月27日(土)9:00～11:00

場所：本校選択B教室

担当者：生徒会1年 齋藤・山口・三浦・川野・川崎・高田・長田・谷口

参加者：男子中学生1名とその保護者

報告者：生徒会1年 齋藤夏菜美 山口留奈

補筆 武田 校正 荒川 伊藤



◆ 活動の理由と目的

- ①. 中学生に本校および本校生徒会のイメージを知ってもらう
- ②. 本校生徒会の役割、仕事を楽しみながら知ってもらう
- ③. 企画を通じて、自分たちのプレゼン能力を高める

◆ 活動内容

本校のオープンスクールでは、来校された中学生やその保護者の方たちに、各部活や研究会がそれぞれの活動内容を知って頂くためにプログラムを用意し、学校全体で動くイベントになっています。私たち生徒会の活動もその1つです。今回は、生徒会について楽しく知ってもらうために「**生徒会すごろく**」を企画しました。この「**生徒会すごろく**」は、模造紙に裏張りした“すごろくボード”を作製し、生徒会活動や役割について書いたマスを巡るものにししました。オリジナルのルールとして「**役職カード**」を設けました。またパワーポイントを用いて本校生徒会の説明も用意しました。



◆ 感想

今回、初めて企画運営を任せられ、計画的に活動することの大変さを知ることができました。5月上旬から企画を始めましたが、結局7月に入ってから具体的な動きとなり、直前まで準備に掛かってしまいました。反省点としては3つあります。1つ目は先輩方に依頼すべき「役職カード」の説明文が直前になってしまい、もっと早く依頼すべきだったことです。2つ目は使用教室やプロジェクター等、学校から借りたいものは、予め顧問の先生に伝え、予約を入れてもらうべきだったことです。そして3つ目は、使用教室を使う可能性のある先生方へ連絡しておくという配慮のことです。

このことから、今後、企画運営する際は、もっと全体的に視野を広げつつ効率的、計画的に進めることが必要と感じました。

参加して頂いた中学生の方には、時間の都合ですごろくのみ参加になってしまい、用意していたPowerPointを見て頂けなかったことが心残りです。次の企画運営に活かすために、様々なパターンを考えておくべきことにも気付きました。

記：生徒会1年 齋藤夏菜美

今回オープンスクールに初めて携わってみて、企画することの大変さ、企画内容の制作や準備の大変さを実感することが出来ました。また、当日の時間をしっかり、把握出来ていなかったため、せっかく準備したものを発表できないということもあり、事前のシミュレーションがいかに大切かも知ることができました。このことを踏まえて、もっと企画力をつけていきたいと思えます。

記：生徒会1年 山口 留奈

